



医療センターだより

よしぶえ

NEWS LETTER

No.29



2020年4月発行

基本理念

多くの人々との出会いを通じて、新しい医療環境の創造に努めます。

5つの基本方針

- 1 地域の視点に立った信頼される医療を目指します。
- 2 安全性が保障された質の高い医療を追究します。
- 3 地域の医療機関や福祉・介護施設との連携を進めます。
- 4 活気に溢れ、誇りを生み出す組織風土を醸成します。
- 5 公営企業として、経営の健全化に努めます。



掲載項目

- ① 表紙《産婦人科病棟より》
- ② 特集《地域周産期母子医療センターのご紹介》
- ③ 新型MRIを導入しました！
- ④ ボランティアさんのご紹介、こんにちは赤ちゃん
- ⑤ 行事・イベントのご紹介



地域周産期母子医療センターのご紹介

全国的に産婦人科医師不足が問題となっています。滋賀県も例外ではなく、産科クリニックが閉院し、病院が分娩取り扱いを中止する中、限りある資源を有効に用いるため病院の分娩を集約せざるを得ない状況にあります。日本では急速に少子化が進んでおりますが、滋賀県の出生率はここ近年上昇しており、また人口も増加傾向にあります。こうした状況から、妊娠や出産にかかる周産期医療体制を充実させることが当院の役割と考えております。当院は滋賀県の地域周産期母子医療センターの指定を受けており、周産期にかかる高度な医療を行えるように地域の周産期医療施設と連携を図り、ハイリスク分娩患者様の受入や地域の中核的な役割を担っています。

当院での分娩数も年々増加傾向にあり、新たにGCUを増床し安全を確保しつつ地域の需要に応じて行きます。産後2週間健診も始まり、メンタルケアを含め妊婦さんに寄り添った産後ケアを行い、安全に加え安心なマタニティ・ライフを応援します。



新生児医療は、生まれたばかりの赤ちゃんを診るところで、予定日よりも早く生まれた赤ちゃん、病気を持って生まれてきた赤ちゃんなどの診療を行っています。当センター産婦人科で生まれた赤ちゃん、他病院、近隣産院で出生した赤ちゃんも診療対象となります。新生児の入院施設としてはNICU (Neonatal Intensive Care Unit: 新生児集中治療室) とGCU (Growing Care Unit: 新生児治療回復室) に分けられます。



滋賀県には2つの総合周産期母子医療センターと2つの地域周産期母子医療センターがあり、当院は地域周産期母子医療センターです。当院の旧NICUは9床でGCUは併設されていませんでした。フロアですべての赤ちゃんをなんとか見渡せる状況でしたが、混み合っていると個人のスペースがかなり狭く、プライバシーを充分に守ることができませんでした。面会時間時に入院が重なることによる混雑の問題、カンガルケアを行うスペース確保困難、本来行わなければならぬ成長発達を促すケアができない、医師・看護師の動線の確保困難など問題が多くありました。

ご家族に対して十分なパーソナルスペースを提供することができない状況でしたが、この度GCU病床を増設することで、当院の新NICUは9床、GCU 6床となりました。新NICU・GCUでもっとも大切に考えたのは、赤ちゃんの命を守ることは当然のこと、ご家族の時間、パーソナルスペースを確保できる面積をつくることでした。



NICUにおいて混雑を極めたスペースをNICU 3床専用で面積を確保し、GCUにはご家族にも使用いただける沐浴室、ゆったりとカンガルケアを行ったり授乳練習ができる授乳室、またご家族だけの時間をゆっくりと過ごしていただけるようスペースを確保しました。GCUでは面会通路の窓越しに両親だけでなくそれ以外のご家族も近くで赤ちゃんを見ていただけます。

新NICU・GCUで新たなスタートとなりますが、これまでどおり赤ちゃんの生命とご家族の笑顔を守っていきけるよう、スタッフ一同、日々の診療、看護に邁進してまいります。





新型MRIを導入しました！

磁石の強さ（磁場）が以前の装置の2倍となる3.0テスラMRI装置が稼動します。磁場が強くなることにより、より細かな部分まで、より綺麗に鮮明にしっかり描出することが可能となります。しかし、磁場による危険性も増します。装置の特徴をよく理解することが大変重要となります。

【注意事項】

- 体内金属の中には3.0テスラまで対応していないものがあり、確認が必要になります。（確認が出来ない場合は検査を行うことが出来ません。）
 - 保温下着は発熱の危険があるので検査前に脱いでいただきます。
 - 刺青や人工内耳を装着されている方は検査が出来ません。
- 等々・・・多くの制約のある検査ですので、しっかりと確認を終えてから予約をして頂きます。

☆皆様のご理解とご協力をお願いします！



院内・院外で活躍している ボランティアさんをご紹介します!(Vol.4)

いつもありがとうございます!
ございます!

当院では様々な場面でボランティアさんが活躍しています。今回は院内で活躍されている「みどりの病院ボランティアグループ」のみなさんにお話を伺い、その活動内容やこれからの抱負をお聞きました。

活動内容

1. 発 足・・・2006年(当院設立と同時に)
2. メンバー・・・21名
3. 活 動 日・・・毎月第2土曜日の13:30~16:00
4. 活動場所・・・病院3Fにある4カ所の屋上庭園。
 - スプリングガーデン「芽吹き庭」(小児病棟)
朝日の当たる庭。子どもたちのための庭。
 - サマーガーデン「木漏れ日の庭」
西洋的イメージの庭。安心感とくつろぎ感。
 - オータムガーデン「実りの庭」
沈む夕日に映える庭。木の実、果実のなる木。
 - ウィンターガーデン「早春の庭」
東洋的イメージ。和風庭園。
5. 活動内容・・・①季節ごとの花の植え込みと管理 ②庭木の剪定
③除草など庭管理全般
10月下旬~11月中旬に病院正面玄関前で【寄せ植え展示会】を開催。各自が自宅で育てた菊などの鉢植えやプランターに新しく制作した寄せ植えなどを展示しています。
6. 代 表・・・小澤健二

今後の抱負

庭をきれいにして、入院されている患者様が喜んで頂けたら嬉しいです。これからもボランティアを続けていきたいと思っています。



こんにちは赤ちゃん

当院で生まれた赤ちゃんを紹介します!



にま
仁菜ちゃん



2020年2月15日生まれ/3142g

ママからひとこと
無事産まれてきてくれて
ありがとう!!
パパとママの宝物♡
だいすき♡

アイミちゃん



2020年2月15日生まれ/2948g

ママからひとこと
Tão pequena e
tão nossa
Princesa
小さくてカワイイ
私たちのお姫さま

●保護者の方から掲載希望をいただいた赤ちゃんを掲載しております。



当医療センターで開催した行事・イベントや今後の予定をご紹介します。



Q1活動報告会2019を開催しました。

1月25日(土)、市内のホテルにてQ1(クオリティ・インディケータ)活動報告会2019を開催しました。この活動は当院の医療の質を把握し、さらに向上することを目的として毎年開催しており、今回で7回目を迎えます。今年は14演題の報告があり、院内外から多くの医療スタッフが参加しました。

報告会では、様々な活動報告が行われ、ユニークな方法での報告や工夫を凝らした報告などバラエティに富んだものでもありました。その中でも特に、社会全体で働き方改革が進んでいることもあり、業務の効率化や費用対効果などに注目した内容の報告が印象的でした。

チーム医療の重要性が叫ばれている中、このQ1活動こそチーム医療促進に繋がるものであると考え、今後も当院全体で推進していきます。こういった活動を通して、医療の質をさらに向上させていくことで、患者様に還元していきたいと考えております。

消化器内科市民公開講座を開催します！

「知っておきたい胃がん、大腸がんの新常識！
がんに負けないために〜はじめての一步〜」

皆さんは、がんに対してどのような考え
えでしょうか。今回の公開講座で、皆さん
に胃がん、大腸がんについての情報を詳し
くご紹介していきたいと思えます。みなさん
が日頃不安に思っていることや、疑問に
思っていることなどにお応えできるかもし
れません。みなさんのご参加をお待ちして
おります。

○6月6日(土) 午後2時〜4時

場 所 総合医療センターよしぶえホール

参加費 無料

申込み 不要

※中止の場合には病院ホームページにてご連絡いたします。

問 総合医療センター総務課

0748(33)3151



近江八幡市立総合医療センター

〒523-0082 滋賀県近江八幡市土田町 1379 番地
TEL 0748-33-3151 FAX 0748-33-4877

*病院へのご意見・ご質問をお寄せください。

発行：広報委員会

当センターで医療を受けられる方の権利

1. 人権が尊重され、良質で適切かつ安全な医療を、平等・公正に受けることができます。
2. 自分の受ける医療について説明を受け、検査や治療方法などを自分で選ぶことができます。
3. 診断や治療について、他の医師の意見(セカンドオピニオン)を求めることができます。
4. 診療情報の提供、又は診療記録の開示を求めることができます。
5. 診療上の個人情報やプライバシーが守られる権利があります。